

講義概要

科目名	看護実践と医療安全	3学年	時間 単位	30時間 1単位
-----	-----------	-----	----------	-------------

担当講師 ①高瀬 啓一（看護師実務経験8年） ②松田 栄子（医療安全対策室課長）
③（市立釧路総合病院 臨床工学士）

<授業のねらい>

1. 医療事故防止のための看護の役割について理解する
2. 対象の状態に応じて、リスクマネジメント・倫理的配慮を考慮した看護が実践できる

<講義内容>

19時間

①担当：高瀬

- ・医療安全を学ぶ意義
- ・医療事故と看護業務
- ・看護事故の考え方
- ・看護事故防止の考え方
- ・業務領域をこえて共通する間違いと発生要因
- ・事例学習（時間切迫・多重課題での優先順位に配慮した行動計画）
- ・倫理的配慮の必要性と看護援助の優先順位の考え方
- ・看護の統合と実践（演習）
- ・医療安全とコミュニケーション
- ・我が国の医療安全対策の展望

8時間

②担当：松田

- ・診療の補助に伴う事故防止Ⅰ患者に投与する業務における事故防止
- ・診療の補助に伴う事故防止Ⅱ
継続中の危険な医療行為の観察・管理における事故防止
- ・療養上の世話の事故防止
- ・看護師の労働安全衛生上の事故防止
- ・組織的な安全管理体制への取り組み

2時間

③担当：臨床工学士

- ・注射業務に用いる器具での事故防止

<教科書・参考書>

系統看護学講座 統合 医療安全 医学書院
医療安全ワークブック 医学書院

<評価方法>

筆記試験・実技試験

看護実践と医療安全30時間のうち1時間を筆記試験と実技試験に充てる

<配点>

100点

内訳：筆記試験50点 実技試験50点